



# 忍中学の名を誇れ

忍中学校だより  
令和2年2月号  
☎554-9371 生徒数339

校訓  
『自治・協同・勤勉』

学校教育目標 「自ら学び ともに鍛え 未来を拓く人になる」  
認め合い高め合い支え合う学校で、よりよい社会を創造する忍中生を育てます！

## 『ベターな選択でベストな結果を』～30年後の忍中生～

2月13日に立正大学女子ラグビー部コーチでリオオリンピック女子ラグビー日本代表のコーチもされた宮崎善幸様をお招きし「ふれあい講演会」を開催しました。宮崎コーチは本校をちょうど30年前に卒業した先輩です。忍中生だったころの様子や進路選択でのエピソード、その後の高校や大学での活躍や挫折などをその当時の写真や通知表の中身まで、包み隠さず話してくださいました。宮崎



コーチの話でキーワードとなったのが、「ベターな選択をし、ベストな結果を出す」でした。



私も生徒に「卒業はゴールではなくスタート」という話をよくしますが、中学校を卒業すると本当の意味での自分の人生がスタートします。自らの責任で次々と自分の進むべき道を選択し、その選択した先でどう頑張るかが大切ということです。しかし、人間は弱い生き物で、そんなに簡単には頑張れません。選択した進路先で頑張れなかったときに「あの時にこうしていれば」と後悔し、周りの人や環境のせいにしてしまうことはよくあることです。実は私も高校受験で失敗し、正直行きたくない高校に入学しました。あの頃は正に努力しない自分の失敗を周りのせいにし、自分をごまかしていたように思います。しかし、進学した高校の先生方や同じ境遇だった仲間たちに恵まれ、「世の中そんなに甘くない」という自覚とともに、



自分の人生を意識し、自分の人生は自分で決めるもの、そして自分で責任をもつものだと多少なりとも感じる事ができたように思います。

さて、これから30年後、世の中はどのように変化しているでしょうか。忍中を卒業して30年たった宮崎コーチは、今もよりよい自分、よりよい社会を求め、時代の変化に対応しながら「ベターな選択」をし、「ベストな結果」を残せるよう日々努力しています。忍中生の皆さんがたとえ今、弱い自分に負けていたとし



ても、そして現状に満足していなくとも、これからの人生において、ベターな選択とベストの結果を残すことで、30年後もよりよい自分のため、よりよい社会のために成長し続ける忍中生となっているのではないのでしょうか。宮崎コーチは今「忍中学の名を誇る」人生を歩んでいます。



校長 篠田 豊和

## 1月・2月の忍中学校の様子

### 1学年スキー林間学校



1年生は、1月15日（水）～17日（金）まで、北志賀高原「よませ温泉スキー場」で、スキー林間学校を実施しました。学年の絆を深めた3日間でした。

### 2学年校外学習（大使館訪問）



2年生は、2月13日（木）、校外学習を実施しました。班行動で13カ国の大使館を巡り、各国との交流を図るとともに、行田のよさをアピールすることができました。

### 令和2年度新入生入学説明会



1月31日（金）、来年度入学予定の児童と保護者の入学説明会を開催しました。生徒会本部の生徒が学校生活の様子を紹介しました。また、「家庭教育学級」でスマホ等の安全な関わり方を学びました。

## 2月・3月の主な行事予定

### 【2月】

- 19日（水） 専門委員会
- 20日～21日 県公立高校志願先変更
- 25日（火） 1・2年期末テスト
- 26日（水） 1・2年期末テスト
- 27日（木） 県公立高校受検事前指導
- 28日（金） 県公立高校学力検査

### 【3月】

- 2日（月） 県公立高校実技・面接
- 3日（火） 1年「働く人から学ぶ会」
- 5日（木） 県公立高校追試検
- 6日（金） 3年生を送る会
- 9日（月） 県公立高校入学候補者発表
- 10日（火） 開校記念日  
金曜授業・3年「命の授業」
- 11日（水） 卒業式予行
- 12日（木） 3年給食終了
- 13日（金） 卒業証書授与式